

2025/2/27 (木)

朝の礼拝

聖書 申命記 6章 4-7節 (旧約聖書 276頁)

聞け、イスラエルよ。私たちの神、主は唯一の主である。心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。今日私が命じるこれらの言葉を心に留めなさい。そして、あなたの子どもたちに繰り返し告げなさい。家に座しているときも、道を歩いているときも、寝ているときも、起きているときも唱えなさい。

Remember

昔、まだ子どもの多かった時代、大学受験は志願者倍率の高い学科試験で選考されました。わたしは受験が近づくにつれて「窮鼠猫をかむ」ではないですが、自分でも信じられないほどの体力、気力、根気、集中力が爆発し、生活も一変しました。

今日の聖書では「心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい」との言葉を「心に留めなさい」とありました。これは試験で単語などを「暗記する (memorize)」とは違い、英語の聖書では「覚える、思い出す (remember)」が使われています。

それは冒頭の「聞け」からもわかります。原語で「シエマ」ですが、これには「行う」という意味も含まれます。聖書の言葉をただ聞いている、知っているではなく、座っていても、道を歩いていても、寝ていても、起きている時も、主が共にいると覚えていることです。

耳障りのいい言葉に心躍り、目に見える美しさに心奪われます。でもそれは蜃気楼のような錯覚で、虚しさだけが残ります。しかし困難にあっても、なお大切なもの、必要なものは用意されていると信じ、日々の生活で確かめ、気づかされる喜びは忘れられません。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、あなたの言葉に耳を傾け、日々の生活で気づかされ、考え、わたしたちは何が大切で、必要なのかを知ります。あなたを愛することは恵みであり祝福です。どうか過ち、欠けるところのあるわたしたちを導いて、あなたに愛されている喜びと感謝に与らせてください。今日一日も、すべてをあなたに委ね、よき学びのうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン